

# 北九州革新懇ニュース

平和・民主・革新の日本をめざす北九州の会  
〒803-0817 北九州市小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F  
Tel.093-592-5000 Fax093-571-4346  
E-mail k-kakushinkon@ace.ocn.ne.jp

## 全国革新懇「三つの共同目標」

1. 日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします。
2. 日本国憲法を生かし、自由と人権・民主主義が発展する日本をめざします。
3. 日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします。

## 北九州革新懇 インタビュー

### プロフィール 上西創造(うえにしそうぞう)

1933 年生まれ。82 歳。出身小倉砂津、米町小学校（現小倉小学校）、山口県立萩中等学校（現萩高校）卒業。明治大学経済学部卒業。現在「キリスト者・9条の会」会長、「曾根9条の会」代表



10月20日、小倉駅前や曾根駅前毎月「戦争法廃案」「沖縄辺野古の米軍基地建設反対」を訴えている上西創造さんを有馬和子世話人と訪問しました。

上西さんは小倉南革新懇の世話人でもあります。

連日忙しく活動されている内容や、平和運動についてお話を伺いました。

### ★まず、キリスト教会にかかわるようになったのはなぜですか。

父はクリスチャンで、姉や弟もみんな子供の時に洗礼を受けました。小倉北区古船場の日本キ

リスト教会小倉教会で親子二代にわたって所属、毎週日曜日には教会に行っています。

### ★もともとのお仕事は

父が「言葉のどもりの指導」をしていたので、私も九州大学医学部心療内科で心理学を、九州歯科大学口腔外科で腔蓋裂音声治療などを学び「聴覚言語治療士」として小倉、広島、福岡の

3か所で言語指導をしていました。1日10人くらい、3歳から幼稚園児を対象に1対1で指導してきました。国や県の援助はなく資格を持った指導者も少ないのが実態です。

### ★「キリスト者・九条の会」「曾根9条の会」を結成と活動について

「曾根9条の会」を先に作り、2年後 YMCA の総支配人小林省三氏と一緒に「宗教者9条の会」を結成しようと思いました。当初はキリスト教だけでなく仏教も含めた組織を目指して、健和会労

組の日高さんと宗教者を訪問もしましたが、お寺では檀家さんとの関係もあり、非常に難しいので結局「キリスト者・9条の会」北九州として発足しました。呼びかけ人は牧師19人、会員は100余名。

結成して7～8年になりますが、数回講演会を開き年3回「会報」を発行しています。(編集委員は5～6人)。「曾根9条の会」は月1回5～6人で第1月曜日12時～13時まで下曾根駅南口で宣伝と署名を行っています。(毎回配布しているビラ

は上西さんが作成)乗降者は小倉駅より少ないですが、ビラの受け取りもよく署名も小倉駅の3倍近く集まります。毎月第1月曜日14時～15時半 DVD 鑑賞と交流も行っています。(曾根市民センターで)。

### ★「イラク判決を活かす会」の活動は

名古屋高裁の判決があり、担当弁護士を招いて学習会を開き、有志で「活かす会」を結成、月2回、毎月第1・第3土曜日午後4時から小倉駅デッキで宣伝と署名を行っています。10人くらいの参加で「辺野古米軍基地建設に反対しよう」と上西さんがマイクを握り20分～30分訴え、リレ

ートークをしています。また、19日に小倉駅前では若者が参加している9・6実行委員会の集会にも参加したいのですが年齢を考慮して18時以降の集会には参加しないようにしています。それでもメールでフェイスブックやツイッターで内容を拡散し参加者を募っています。

### ★とても元気に活動しておられますが健康法は

私は、膀胱がんと食道がんを患い、2度のガンの手術を行っています。20年前から「リュウマチ」を患い、字が書けない、階段の上り下りやバスからなかなか降りられない。自分ですべての間接を動かす「リュウマチ体操」をしてやっと回復し

ました。健康のためには体を動かすことが必要と、自宅の2階に自転車を備え付け、毎朝5時ごろから40分間自転車を漕いでいます。「インターバル方式」でやると、やる気が出てくる。足をしっかり鍛えることが必要。おかげで元気になりました。

### ★今の政治に対してどう思いますか

今では、子供たちも独立し二人とも小倉に住んでいます。孫がいないのがちょっと寂しいです。現在は人間関係が薄く自分中心になってい

もレットページで大変な世の中でした。共産党は昔から安保条約は反対と言ってきましたが、安保条約をやめれば沖縄の辺野古もすべて解決すると思いますよ。安保条約がない方が日本は安全であると思います。最近、日本共産党の綱領のビデオを見て、私の考えは日本共産党と一緒に考えになってきている。昔の人は「アカ」というアレルギーがいまでもあるんですよ。しかし、今の若い人の中には共産党アレルギーがなくなっている。そして政治に対する関心も広がっていると思います。世界に対してどういう考えを持っているのかを明確にしていく必要があります。その点で日本共産党の志位さんは素晴らしいですね。



る若者が多いですね。人のために生きようにしてほしい、人のために生きるのが最高の生き方だと思います。昔は日本共産党や労働運動をした人

### ★最後に革新懇運動と展望について

今、革新懇のような団体が指導権を握るような頑張りが必要です。折角こんな団体があるのに、まだまだ知らない人が多い。存在感を強め、高

めていく必要があります。革新懇だからできることを実践を積んで頑張ってもらいたい。

上西さん貴重なご意見ありがとうございました。私たち小倉南革新懇も多くの人に「平和・民主主義・くらしを守る共同を」を訴えていきたいと思ひます。

# 革新懇全国交流会が千葉市で開催！

## 北九州から7名が参加

全国革新懇の全国交流会が、10月31日、11月1日の両日、2年ぶりに千葉市で開催され、ロビーまで溢れる過去最高の1600人を越える参加となり、戦争法廃止をめざす政府をつくろうとの熱気溢れる歴史的な交流会となりました。北九州からは、以下の7名、黒坂佳男、村岡義信(小倉南革新懇)、瀬下幸弘、池村好順(八幡西革新懇)、青木信恭(戸畑革新懇)、三浦俊和(若松革新懇)、須崎和幸(北九州革新懇)が参加しました。

交流会は千葉革新懇の歓迎挨拶に続き、各界5氏、国民連合政府構想の実現へ(小林節) オール沖縄の闘い(仲里利信) 脱原発の運動(ミサオ・レッドウルフ) TPP「大筋合意」の問題(内田聖子) SEALDs「自由と民主主義の闘い」(諏訪原健)による「一点共闘」の連帯の挨拶に続いて、小田川義和全労連議長が集会の「問題提起と報告」を以下のようにおこないました。

「革新懇は政治を変える政府をめざしてきたがその一步を踏み出す歴史的瞬間にある。広範な各界各層の運動との共同を大切にし巨大な国民運動を草の根からつくり出そう。各分野の一点共闘を発展させ、安倍政権を大きく包囲し打倒



「問題提起と報告」をする小田川義和全労連議長



連帯挨拶する小林節慶応大教授

しよう。「戦争法廃止2000万署名」を必ず早期に達成しよう。政府構想が提起される歴史的地平を切り開いており、革新懇運動と組織の飛躍が求められている。政治を変える「架け橋」の役割を果たそう。草の根で各議員と政党、保守を含む広範な団体、個人と積極的に対話・懇談しよう。戦争法廃止の政府の樹立の国民的体験を通じ、当面の生活向上、民主主義、平和の緊急課題での一致する政府、さらに「国民が主人公の政府」へ大きくすすむ新たな条件が生まれるであろう。

一致点を大切に楽しい活動を貫こう。すべての自治体・行政区に網の目のような革新懇をつくることを本気で取り組もう。「何でも取り組める」革新懇の特性を生かし、計画をもって結成しよう。」

翌11月1日の二日目は、職場革新懇、青年革新懇、地域革新懇の交流会と「戦争法廃止の特別分科会」がそれぞれ開かれ、6人の参加者が分かれて参加しました。

## 八幡で運動再開、2000万署名行動開始

「戦争法案ストップ！八幡地区実行委員会」は11月6日、団体代表者会議を行い、団体名を

「戦争法廃止！八幡地区実行委員会と変え、「総がかり行動委員会」の2000万署名、毎週黒

崎駅宣伝、毎月19日行動に取り組むことなどを決めました。

名称を改めた「戦争法廃止！八幡地区実行委員会」は、11月13日(金)13時黒崎駅前で、最初の宣伝行動に取り組みました。当日は風も強く、後半は雨が横なぐりに吹きつける厳しい天候でした。最初に元衆院議員の小沢和秋さんが訴えを行い、次に弁護士の安倍千春さんがマイクを握りました。その後、それぞれの立場からの訴えが続きました。最後は、「歌声」の山本猛さ



11月13日最初の宣伝行動黒崎駅



11月6日八幡地区実行委員会団体代表者会議

さんが訴えの中で「青い空は」を歌い、行き交う人々に「戦争法廃止」を呼びかけました。風雨の厳しい状況の中でしたが、22名が参加し78筆の署名が集まりました。

「これはおかしいと思いますよ。頑張ってください。」と署名してくれた方から励まされました。「戦争法廃案」・「2000万署名実現」へ向け、八幡からも新たな一歩がスタートしました。今後も毎週1回の取り組みが計画されています。(八幡西革新懇池村)

## 戸畑でも署名行動開始！

11月6日に開催した「戦争法廃止！戸畑共同委員会」第2回代表者会議は、総がかり行動実行委員会などが呼びかけた「戦争法の廃止を求

める2千万署名」に呼応して、戸畑で12000筆の目標を掲げてとりくむことを決めました。

# 戦争法廃止に向けた北九州での新組織 12月14日発足総会



【団体名】 平和をあきらめない北九州ネット

【団体の活動目標】 戦争法廃止の一点のみ。

【団体内の申し合わせ事項】

- ・ あらゆる団体、個人が参加することを排除しない。そのため、本団体内での振る舞いには節度と参加者への敬意を保持することに努める

【発足集会概要】

日時 12月14日(月) 午後6時30分

場所 北九州弁護士会館(裁判所そば)

内容 各党国会議員からの報告など